

## 子供たち一人一人の夢と笑顔と元気があふれる笠原小学校へ

宮代町立笠原小学校長 白石 昌孝

新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度は2ヶ月遅れの6月からのスタートとなりました。4・5月の臨時休業期間中、保護者の皆様には、子供たちの健康を支えていただき、また、地域の皆様には、マスクの寄付や学校の環境整備にご協力いただき、感謝申し上げます。

さて、笠原小学校では、6月2日に入学式を行いました。新1年生85名を加え、455名で今年度のスタートをきりました。

本校は、「学校はまち」「教室はすまい」「学校は思い出」をコンセプトにした特徴的な校舎で、「赤い校舎の竜宮城」と呼ばれることもあります。また、地域の豊かな自然や地域の方々の協力を生かした体験活動にも特色があります。開校以来、裸足で学校生活を送り、豊かな自然環境のもと、四季折々の恩恵を授かりながら、足の裏で感じたことを知恵として、生き生きと活動する子供たちの姿が見られる学校です。

今年度は開校40周年を迎えました。子供たち一人一人が未来に向かってたくましく生きる「自分を創る子」を教育目標に掲げ、特色ある教育活動を推進していきます。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、いつもと違った状況下ではありますが、子供たち一人一人の夢（目標、主体性、創造性）と笑顔（共生、協働、共有）と元気（健康、努力、継続、粘り強さ）があふれる笠原小学校の創造に教職員一同全力を尽くして参ります。

保護者・地域の皆様のご支援とご協力を引き続き賜りますよう、お願い申し上げます。